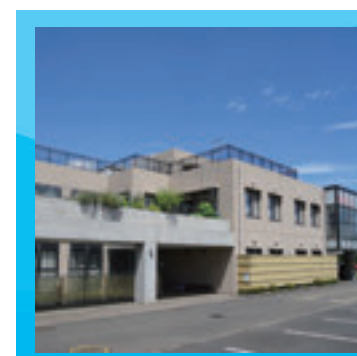
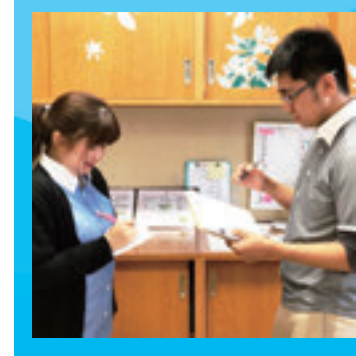
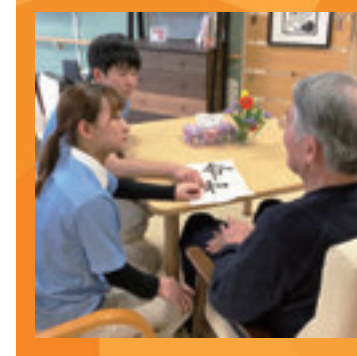




社会福祉法人
杏樹会

杏樹会の施設所在地

QRコードからGoogle マップをご覧ください



杏花里
デイサービスセンター

埼玉県入間市新光115-5



杏樹苑爽風館

埼玉県入間市仏子1111-1



杏ほいくえん

埼玉県入間市仏子1113-1



杏樹会本部
杏樹苑
杏樹苑酒々館

埼玉県入間市上藤沢851-1



祇園保育所

埼玉県狭山市祇園14-3



あゆみ保育園

埼玉県川越市豊田本1-22-3



あずさ保育園

埼玉県入間郡三芳町藤久保357-7



そよかぜ保育園

埼玉県入間郡三芳町藤久保910-3



社会福祉法人 杏樹会
〒358-0013 埼玉県入間市上藤沢851-1
TEL : 04-2966-7171

ホームページ <https://anjyukai.or.jp/>



理事長
あいさつ



社会福祉法人 杏樹会
理事長 大久保秀男

杏樹会は、平成10年に設立された、特別養護老人ホーム、老人デイサービスセンター、ホームヘルプサービス事業、居宅介護支援事業、保育園などの事業を展開する社会福祉法人です。

総ての施設、事業の運営を行っていく上での基本理念は、「利用者が主体である」ということです。

社会福祉法人の施設や事業をご利用になる方々は、いわゆる社会的弱者であり、何らかの人的サポートを必要としている訳ですから、ご利用になる方々が、常に快適で、安全で、安心してご利用いただける施設、事業の運営を行っていくことが何より大切と考えています。そのためには、施設、事業所の機能的な充実を図ることはもとより、職員の資質向上に努め、地域や行政、福祉、医療関係機関等との連携を密にすることが重要であり、ご利用いただく方々に、より質の高いサービスを提供させていただくことに全力を傾けていく所存です。

「杏樹会を利用してよかったね。」と何方にも言っていただけの施設、事業運営を行っていくことが、私たちのモットーです。

また、職員が働きやすい職場環境の整備にも力を入れており、ワークライフバランスの推進に今後も取り組んでまいります。

沿革



1998年1月	社会福祉法人杏樹会設立
1999年4月	特別養護老人ホーム 杏樹苑開設（従来型・定員50名） 杏樹苑 短期入所生活介護事業所開設（従来型・定員12名） 杏樹苑 在宅介護支援センター受託・開設 杏樹苑 デイサービスセンター開設（定員35名） 杏樹苑 ホームヘルプサービス開設
2000年3月	杏花里 デイサービスセンター（単独型）開設（定員35名）
2000年4月	杏花里 在宅介護支援センター受託・開設
2005年4月	特別養護老人ホーム 杏樹苑滔々館開設（ユニット型・定員70名） 杏樹苑滔々館 短期入所生活介護事業所開設（ユニット型・定員20名）
2007年4月	入間市西武地区地域包括支援センター受託・開設 入間市/杏ほいくえん認可・開設（定員90名） 保育事業開始
2008年4月	入間市特定高齢者介護予防事業受託
2009年4月	入間市東藤沢地域包括支援センター受託・開設
2011年4月	川越市/あゆみ保育園認可・開設（定員90名） 三芳町/あずさ保育園認可・開設（定員140名）
2014年4月	狭山市/祇園保育所 狭山市指定管理者として受託運営開始（定員120名）
2015年4月	特別養護老人ホーム 杏樹苑爽風館開設（ユニット型・定員100名） 杏樹苑爽風館 短期入所生活介護事業所開設（ユニット型・定員20名）
2019年4月	三芳町/そよかぜ保育園認可・開設（定員84名）

杏樹会
の事業分野

在宅介護支援サービス

在宅ご高齢者を対象に趣味活動やレクリエーション、日常動作活動を通じて、日常生活に変化を持たせ、身体能力の維持を図り、生活の質の向上につなげます。さまざまなイベントや学習プログラム、を通じて、ご利用者の皆様の生きがいを応援します。



地域包括
支援センター

居宅支援
事業所

社会福祉法人 杏樹会は1998年1月に設立し、1999年4月より埼玉県入間市で高齢者福祉事業を開始しました。2007年4月から保育事業を開始し、拠点も入間市、狭山市、川越市、三芳町と埼玉県内に幅広く展開しております。

杏樹会は「熱意」「誠意」「創意」を法人の経営基本理念とし、全ての施設や事業において「利用者主体」を念頭においた運営を行っております。

特別養護老人ホーム



スタッフ全員がご入居の方々とのコミュニケーションを大切に、家庭のぬくもりそのままの心を尽くしたサービスを提供しています。そして、なによりも施設での生活に生きがいをもち、自分らしい暮らしを楽しんで頂きたいと願っております。

保育部門



県内で認可保育園5施設を運営しています。子ども・保護者・地域社会とのつながりを大切にし、温かい雰囲気でのアットホームな保育を通じて地域子育て支援のための社会的役割を果たします。

施設紹介

杏樹苑 杏樹苑滔々館

埼玉県入間市上藤沢 851-1



杏樹苑秋祭り

ボランティアによるライブ



杏樹苑・杏樹苑滔々館は、入間市の丘に悠然と広がる雑木林と狭山茶畑樹々の間から渡ってくる爽やかな風や穏やかに降りそそぐ日射しをたっぷりと招き入れた、快適な介護施設です。

ご利用者お一人お一人の心を大切に、安心、衛生、健康を守る充実した設備をご用意しています。

家庭のぬくもりそのままの、心をつくしたサービスを提供し、すべての人のご満足にお答えして参ります。そして、なによりも施設での生活に生きがいをもち、自分らしいくらしを楽しんで頂きたいと願っております。

杏樹苑爽風館

埼玉県入間市仏子 1111-1



ケアカンファレンス

夏まつり



杏樹苑爽風館は、年間を通じて、館の北側に広がる入間川の河川敷から吹き来る爽快な風に因んで命名しました。屋上から眺めると、東に圏央道の橋梁、南に加治丘陵、西に秩父連山、北に入間川の清流と、どちらの方角にも一幅の絵になる素晴らしい景観が広がっています。

また近隣には、アミーゴ、図書館分室、あんず幼稚園、杏ほいくえんといった文化、教育、福祉の各施設があり、どなたでも気軽に立ち寄っていただける施設として存在できればと思っています。

杏花里 デイサービスセンター

埼玉県入間市新光 115-5



くもん学習療法

畑倶楽部



「みんながいて、なにかワクワクするものに会いそう。明日が待ちどろしい。」

杏花里はそんな生きがいを応援する施設です。

住みなれた地域で、共に生きるよこびを感じていただきたいと願っております。

ご利用者の身体状態に合わせた、どなたにも参加できるゲームやクイズで盛り上がり、ボランティアの方々による趣味活動、四季折々の行事を楽しみながら心身の活性化、健康維持が図れる外出機会等ご提供させていただいています。

保育園

2007年4月には埼玉県入間市仏子に杏ほいくえんが開園し、保育事業を開始しました。

2011年4月に保育事業を拡大し、埼玉県川越市のあゆみ保育園と埼玉県入間郡三芳町のあずさ保育園を開園しました。

2014年4月から狭山市指定管理者として、祇園保育所の受託運営を開始しました。

2019年4月からは三芳町から移管を受けそよかぜ保育園の運営を開始しました。

杏樹会保育部門では、子ども・保護者・地域社会とのつながりを大切に、温かい雰囲気でのアットホームな保育を心がけています。

あゆみ保育園

埼玉県川越市豊田本1-22-3



あゆみ保育園は、川越市豊田本に2011年4月に開園いたしました。立地は、赤間川沿いの田園地帯の静かな場所で、隣には尚美学園大学もあります。



杏ほいくえん

埼玉県入間市仏子1113-1



杏ほいくえんは、入間市西武地区に2007年4月に開園いたしました。立地は、西武池袋線仏子駅から徒歩5分の便利な場所で、近くには公園、スイミングスクール、あんず幼稚園等があり、自然環境にも恵まれています。



あずさ保育園

埼玉県入間郡三芳町藤久保357-7



あずさ保育園は、入間郡三芳町に2011年4月に開園いたしました。立地は、住宅と畑が共存する静かな環境で、近くには小学校と中学校があります。



狭山市立 祇園保育所

埼玉県狭山市祇園14-3



狭山市立祇園保育所は、社会福祉法人杏樹会が狭山市指定管理者として2014年4月から運営を開始しました。立地は、住宅と畑が共存する静かな環境で、近くには小学校と中学校があります。



そよかぜ保育園

埼玉県入間郡三芳町藤久保910-3



そよかぜ保育園は、社会福祉法人杏樹会が三芳町から移管を受け2019年4月から運営を開始しました。住宅と畑に囲まれた静かな環境です。近郊には乗馬クラブや小学校があります。



スタッフ紹介



杏樹苑滔々館 介護スタッフ
介護係長 岡田 みさと
2009年4月入社

「福祉・介護の仕事を考えたのはいつ頃から？」

中学1年生の時、杏樹会のデイサービスセンターへボランティアに行き、自分がイメージしていた高齢者施設とは違い職員・ご利用者ともに笑顔いっぱいの楽しい雰囲気を感じたのがキッカケです。

「この仕事をしていて達成感や充実感を感じるのは？」

ご利用者のふとした時の笑顔、「ありがとう」「気持ちよかった」「またお願いね」などのお言葉をかけていただいた時、この仕事の良さを改めて実感します。又、ご家族様とのコミュニケーションの中で信頼いただけていると感じる時にも介護職としてやりがいを持つことができます。

「杏樹会の施設はどんな職場？」

明るく、楽しく、そして皆がお互いの事を考え、気遣いが出来る職場です。

「将来の夢は？」

結婚してからも、介護職を続けていく事です。

「趣味、休日の楽しみは？」

友達や同僚と食事やお風呂、映画や買い物に行く事です。

「福利厚生施設の利用経験やクラブ活動について」

法人のクラブ活動に参加することにより、他フロアや他部署の職員と仲良くなる事が出来、お互いに意見交換(良いこと悪いこと含め)することができていると思います。

「思い出になる出来事」

自分の担当ユニットの女性ご利用者の方と毎日、喜怒哀楽あふれるコミュニケーションを取らせていただき、時に厳しく人生のアドバイスをいただくこともありました。その方が、ある日突然入院され、亡くなる前日にお見舞いに伺った時、私の名前をフルネームで呼んでくださり「あなたにトイレに連れて行ってもらいたいのよ」と言われた時、とても嬉しかったです。その方に係らせていただいた日々は、今でも私の宝物になっています。



杏樹苑爽風館 介護スタッフ
介護課 林田 香菜子
2019年4月入社

「福祉・介護の仕事を考えたのはいつ頃から？」

幼いころから祖母のことが大好きで、中学卒業後の進路を決める際、介護福祉士になって祖母の役に立ちたいと思い、介護が学べる高校に進学し勉強を始めました。

「この仕事をしていて達成感や充実感を感じるのは？」

入居者様の笑顔や「ありがとう」という言葉をいただいた時にこの仕事に就いて本当に良かったと感じます。

「杏樹会の施設はどんな職場？」

明るく挨拶をしてくれる職員が多く、ユニットはとても清潔感があり、入居者様も職員も共に過ごしやすい環境だと思えます。

「入った頃の先輩、同僚の印象は？」

先輩はとても優しく指導をしてくださり、同僚とは様々な話ができるので心の支えになっています。

「将来の夢は？」

入居者様の気持ちに寄り添い信頼される介護福祉士になりたいと思っています。

「趣味、休日の楽しみは？」

休日は自宅でのんびりドラマを見たり、趣味の野球観戦をしたりして過ごしています。

「思い出になる出来事」

リフトの操作やHALの装着体験の講義の際に、「機械は正しく使えば入居者様も私たちも安全で安楽です。」という言葉聞きとても印象に残っています。これから私たちの職場には様々な機械や器具が導入されて労働環境も良くなってゆくと思いますが、常にこの言葉を忘れずに入居者様の安全を第一に心がけてゆきたいと考えています。



杏樹苑爽風館 介護スタッフ
生活相談員 村田 奈月
2015年3月入社

「福祉・介護の仕事を考えたのはいつ頃から？」

出産をきっかけに、自分の子供に障害があったらと想像し、また自分や家族に何かあったらと考えると、社会の見え方が変わりました。長い人生の中、自分だけ家族だけでは立ち行かないこともあります。優しい社会、住みやすい地域、人とのつながりを作るお手伝いできればと思い社会福祉士の勉強を始めました。

「この仕事をしていて達成感や充実感を感じるのは？」

相談員の仕事は、人との信頼関係や実績を積み上げていくもの、事務処理などルーティーンワーク 緊急な案件の対応、地域の福祉向上の為にニーズを探り自らの役割を創造、等様々なタイプに分かれます。答えがないものに対して頭を捻る事もあれば、効率を上げる工夫も必要です。帰宅する時には「今日も仕事をした。」という充実感があります。

「杏樹会の施設はどんな職場？」

仕事を通じて成長したい人、職業の専門性を高めたい人にとっては挑戦する機会があります。きちんと受け持つ仕事をこなし、きちんと休むことを推奨されています。

「将来の夢は？」

いろんな方と出会い人生の一部を共有すること。いくつになっても気づき学び続ける人になる事。

「福利厚生施設の利用経験やクラブ活動について」

館の空きスペースを職員の子供に貸し出して頂け、放課後に宿題をしたり、DVDを鑑賞したり活用しております。

「思い出になる出来事」

受ける相談の中には、途方に暮れてどこに行けばいいのかわからず、爽風館に来てみたというケースがあります。相談内容により、他施設や他機関をご紹介します事もありますが、「不安な事を話すことで気持ちも楽になりましたし、相談する中で今すべき事がみえてきました。来てよかったです。」と、陰しかった表情が和らいでお帰りになる姿がとても思い出に残っています。



杏ほいくえん 保育スタッフ
保育士 山村 夕加子
2010年4月入社

「保育の仕事を考えたのはいつ頃から？」

中学生の頃の職場体験で保育園へ行き、小さな子供たちと触れ合って、楽しい、可愛いと思ったことがきっかけで、保育の仕事に就きたいと考え始めました。

「この仕事をしていて達成感や充実感を感じるのは？」

子供たちと日々一緒に過ごす中で、何かを発見したり、喜んだり、時には悔しくて胸がつまる思いをしたりといろいろな思いを子供たちとともに感じることができることに充実感を感じます。

「入った頃の先輩、同僚の印象は？」

入った頃は何もわからない状態で、いろいろと大変な思いをしましたが、その時期を支えてくれたのが先輩方でした。保育のことだけではなく社会人としてのマナーなども含めて優しく教えて下さり、親身に相談に乗っていただいたり、励ましていただいたりしました。職員同士の仲も良く、お互いの保育を認め合い、また高めあうことができる素敵な職場だと思っています。

「将来の夢は？」

「子ども主体の保育」「子どもの興味により寄り添って深めてゆく保育」をしてゆく中で「保育園楽しかったな」と成長してから後も思い出してもらえような保育者になりたいと思います。

「福利厚生施設の利用経験やクラブ活動について」

待遇面や福利厚生は手厚く、産休・育休など女性が働きやすい制度も整っているので安心して働くことができます。

「思い出になる出来事」

大きな行事に向けて職員全員で取り組んだことが、毎回良い思い出となっています。準備は大変ですが、職員一丸となって取り組み、本番を迎えて子供たちの生き生きとした表情や成長する姿を目にした時には、それまでの大変さを忘れてしまうような感動があります。そうした達成感の積み重ねが、すばらしい思い出になってゆくのだと思います。

職員定着率向上への取り組み

ワークライフ バランス の推進

杏樹会職員の男女比率は女性84%：男性16%と、圧倒的に女性が多い職場です。主に女性が家庭で抱える子育てや介護等の理由で、退職されるケースは少なくありません。職員に安心して長く働いていける職場作りとして、杏樹会は「働く職員が幸せでなければ良い介護・保育はできない」をモットーに職員が仕事と家庭の両立をして、生き活きと働き続けることができるよう家庭と職場の両立支援（ワークライフバランス）を図る取り組みを行っています。

このような取り組みが評価され、多方面から認定や表彰をいただいています。

「職場風土改革推進事業主」の指定

平成20年7月（財）21世紀職業財団より、「職場風土改革推進事業主」の指定を受け、2年間取組を行いました。この指定は「仕事と家庭を両立しやすい職場づくりのための風土改革に取り組む姿勢を明らかにした企業」と認められたものです。

「社会少子化白書」への事例掲載

杏樹会の取組が認められ、内閣府「21年度版 少子化白書」に先進的な事例として掲載され、内閣府のホームページにも掲載されました。

「くるみんマーク」の取得



杏樹会は男性の育児休業取得者があり、平成20年10月次世代育成支援対策推進法第13条に基づく基準適合一般事業主の認定を受け、次世代認定マーク「くるみん」（厚生労働省の認定マーク）を取得しました。県内の社会福祉法人では初の認定となります。

「くるみんマーク」取得により、両立支援の取組が評価され、様々な取材や講演活動をお受けしてきました。職場内でも「くるみん」が浸透し、子育て支援に対する理解が深まり、育児休業の取得率は100%になっています。

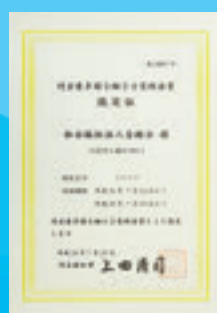
第8回 さいたま輝き荻野吟子賞 いきいき職場部門受賞

埼玉県の大偉人の一人荻野吟子（日本第1号の女医）の不屈の精神を受け継ぎ、男女共同参画の先駆的な取り組みを行っている個人、事業所に贈られる賞である「平成24年度第8回さいたま輝き荻野吟子賞 いきいき職場部門」を受賞し、平成25年2月に埼玉県知事会館で行われた表彰式に出席しました。

「ファミリー・フレンドリー企業分門 埼玉労働局長奨励賞」受賞

平成26年10月「ファミリー・フレンドリー企業表彰」埼玉労働局長奨励賞を受賞しました。厚生労働省では仕事と育児・介護の両立支援のための取組について、他の模範となる取組を推進している企業を表彰しています。

「多様な働き方実践企業」の認定



埼玉県では、女性の力で埼玉経済を元気にする「埼玉版ウーマノミクスプロジェクト」を進めています。その一環として、「多様な働き方実践企業」を認定しています。

杏樹会では、最高位の《プラチナ+（プラス）》の認定を受け、平成24年7月24日の認定証授与式に伺い上田知事より認定証を授与されました。

福利厚生

杏樹会では、職員クラブ活動の実施や職員保養所の設置等、職場の活性化および職員のストレス発散等を目的に福利厚生環境整備を行っています。

また職員互助会で、慶弔金の支給や日帰りバスツアー等職員相互の親睦を深める取り組みも行っています。

職員クラブ活動



杏樹会バスケットボールクラブ
杏樹会バドミントンクラブ
ホットヨガ倶楽部



福利厚生施設



リゾート湯沢
「パノラミック湯沢」713号室
（岩原スキーゲレンデ隣接）



職員互助会

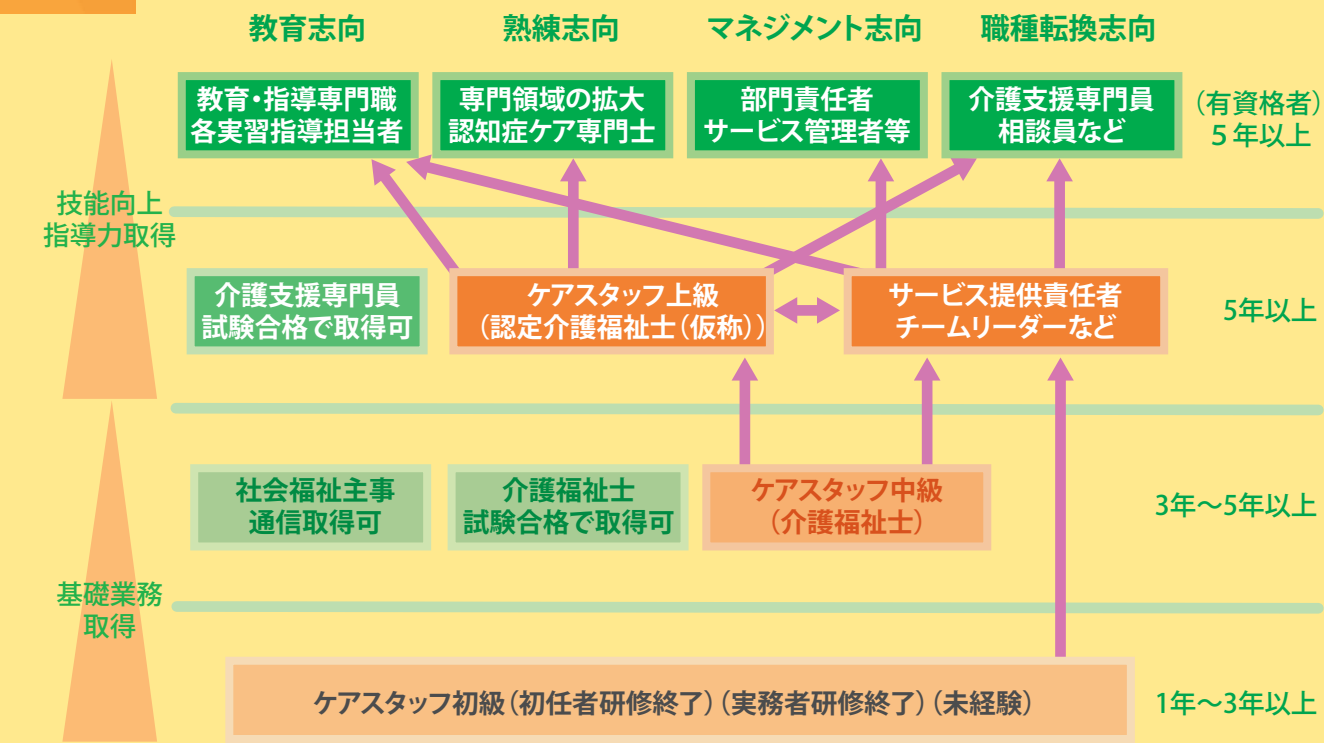


日帰りバスツアー



キャリアアップ
支援

社会福祉法人杏樹会 ケアスタッフ キャリアパスイメージ



給与・待遇

1.正社員のみ

扶養手当(月単位): 配偶者18,000円 その他一人あたり6,000円

住宅手当(月単位): 持ち家 5年未満10,000円、5年以上3,000円、賃貸25,000円まで支給
世帯主が条件

その他資格手当、役職手当等あり

年間休日(休暇含む): 116日(介護職員) 124日(介護職員以外)

社会保険: 労災保険、雇用保険、健康保険、厚生年金保険に加入

退職金: 独立行政法人 福祉医療機構の退職共済に加入(掛金法人負担)

2.非常勤職員

社会保険: 労災保険は加入、契約時間数により雇用保険、健康保険、厚生年金保険に加入

退職金: 社会保険加入者のみ正社員同様退職共済に加入

3.全職員共通

通勤手当: 月30,000円まで支給、マイカー通勤可(ガソリン代支給)、職員駐車場完備

職種

杏樹会職種表

職 種	必要資格	職務内容	勤務施設
介護部門	介護職員	不問(介護福祉士資格・介護職員初任者研修修了推奨)	ご利用者の生活全般に係る援助。ケアプランによる支援、評価の実施と記録作成。イベント企画、運営等
	看護職員	(准)看護師資格	ご利用者の医療全般に係る援助、医療機関との連携業務。ケアプランによる支援、評価の実施と記録作成。イベント企画、運営等
	生活相談員	社会福祉士、精神保健福祉士、社会福祉主事任用資格、介護福祉士、介護支援専門員	ご利用者・入所(利用)希望者・ご家族等に対する相談援助業務、他機関との連絡調整業務。ケアプランによる支援、評価の実施と記録作成。ご家族向けイベント企画、運営等
	事務員	不問(介護保険事務士・簿記資格等推奨)	受付業務、勤怠管理、会計業務、書類作成業務、介護保険請求業務等
	栄養士	栄養士資格(管理栄養士資格推奨)	栄養指導、調理業務、衛生管理、栄養ケアマネジメント作成
	介護支援専門員	介護支援専門員資格	(施設・居宅・予防)介護計画作成業務
	社会福祉士	社会福祉士資格	(西武地区・東藤沢)地域包括支援センター
	保健師等	保健師資格・(准)看護師資格	
	主任介護支援専門員	主任介護支援専門員資格	
保育部門	保育士	保育士資格	保育計画作成から評価等の保育業務全般、保育園行事の運営補助、保護者との情報交換等
	栄養士	栄養士資格	給食の献立作成、食育指導、調理業務、衛生管理
	看護職員	(准)看護師資格	園児ケガの対応、園児健康管理、保育補助等
	事務員	不問(簿記資格等推奨)	勤怠管理、会計業務、書類の作成業務等
	調理員	不問(栄養士、調理師資格推奨)	給食の調理・配膳業務、衛生管理

※表の記載は正規職員のための職種です